

Under-30

# ビジュツの シゴト講座

## 「フォトグラファー」としての毎日

将来の職業について考えている学生や若者の皆さんに、美術に関わる人や仕事を紹介する講座です。美術館の展覧会ってどうやってつくっていくんだろう？どんな人たちが関わっている？といった皆さんのギモンにお答えしていきます。

今回は、講師としてフォトグラファーの齊梧伸一郎さんをお呼びします。個人事務所を構え、写真や映像など多彩な事業でご活躍中です。図録の作品撮影や企画展の記録写真など、撮影を通じた美術館との関わりを交えながらお話をお聞きます。



日時 2025年  
9月17日(水)  
17:30～19:30

こんな方におすすめです。

- 「フォトグラファー」ってどうやったらなれるの？と気になる人
- 「フォトグラファー」「ビデオグラファー」の仕事、日常が知りたい人
- 美術系の進路を考えている人、迷っている人
- 美術館や展覧会の裏側が知りたい人
- 漠然とだけ美術に関わる仕事をしたい人
- 社会人として働き方ややりがいに興味がある人



場所 上田市立美術館 市民アトリエ・ギャラリー

対象 高校生以上おおむね30代くらいまで

定員 30名(先着)

講師 さいご しんいちろう  
齊梧伸一郎(フォトグラファー/映像作家)

受講料 500円

申込み 9月1日(月)9:00～  
9月12日(金)17:00までに  
ホームページの申込フォームから。

